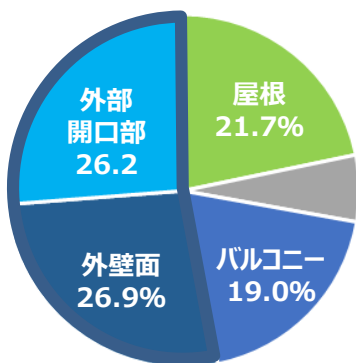


雨漏りの原因箇所として常に上位の外部開口部は、防水テープの浮きや防水紙のしわが、水みちとなる隙間となることで漏水につながるため、この隙間をなくすることが重要となります。今回、隙間をなくすための専用の圧着具「Waterproof Smoother」を紹介します。

Waterproof Smoother を使ってしっかり圧着！



53.1%が
外壁面・外部開口部
からの雨漏り※

※2022年度末 まもりすまい保険 木造住宅 事故発生部位別割合

瑕疵保険事故の**93.9%**が、“雨水の浸入を防止する部分”であり、その原因の大半が防水紙と防水テープの施工不良によるもの。

防水紙と防水テープが密着していないことにより、室内側に雨水が浸入する事故事例が多く、防水テープがもつ本来の粘着性を発揮するためには防水テープの施工時にひと手間かけることが重要です。

そこで、住宅保証機構では、**専用の圧着具（スモーター）**

Waterproof Smoother

を（一社）日本木造住宅産業協会・（株）CKWALLTECと共同開発いたしました。

開口部廻りの施工は、Waterproof Smootherを用い細部まで丁寧な施工で雨漏りを未然に防ぎ耐久性の高い住宅を。



スモーター（Waterproof Smoother）こだわりの設計

ほどよいコシのある柔軟性は使い心地を重視

刃先がうすく段差に追従しやすい

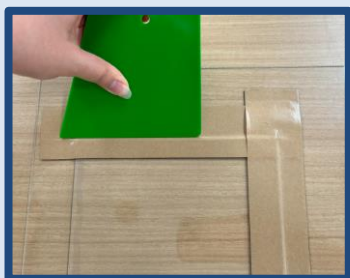


安全性を考慮し割れにくい素材

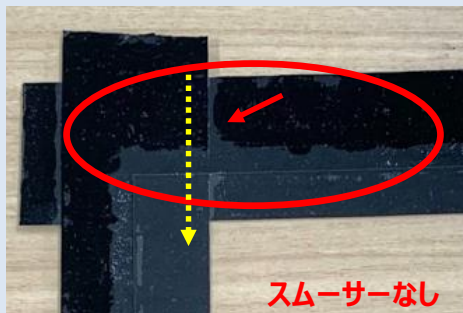
傷つけないよう最低限の丸みを持たせ細い隙間にも入り込む

試験結果

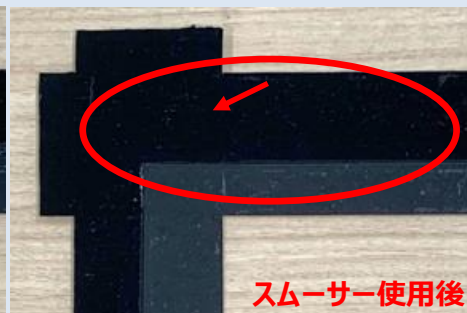
アクリル板をサッシのフィンにみたて、防水テープを貼り、裏から密着状況を確認



スモーターを使用し、防水テープの上から段差部分をしっかり圧着



スモーターなし



スモーター使用后

スモーター使用後は、隙間がないことがわかる！

※防水テープ（縦）の貼り方は、実験用にあえて先端を突き出しています



安心を、ささえる。未来へ、つなぐ。

住宅保証機構

〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-38 芝公園三丁目ビル TEL:03-6435-8865（技術管理部直通）
設計施工基準に関するQ&Aなど、技術情報を掲載しています！ HP <https://www.mamoris.jp/>

裏面も
あります

スモーターで開口部廻りの隙間（水みち）をシャットアウト！



ブチルテープを施工する際、スモーターで段差をしっかりと押さえて貼り付ける



ブチルテープの剥離紙を剥がすと、はっきりと段差が見え、違いがわかります



サッシ上部も、スモーターで段差をしっかりと押さえて圧着する



サッシの枠の段差が防水紙施工後にも見てわかるような仕上がりを目指す



入隅用ブチルテープを施工する際も、しっかりと押さえて圧着する

取扱い施工説明動画

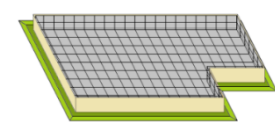


開口部廻りの施工に関するより詳しい説明動画は、こちらをご覧ください！

防水オプション検査で、耐久性の高い住宅づくりをアピール！

まもりすまい保険では、建物階数3以下(地階を含む)の住宅の場合、現場検査を2回実施いたしますが、ご希望により、防水に関わる検査（防水オプション検査）を追加し、サッシ廻りの施工状況等を現場検査員が確認します。

通常の現場検査

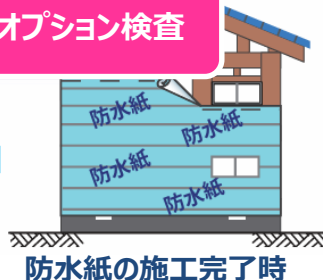


基礎配筋工事完了時



屋根工事完了時

防水オプション検査



防水紙の施工完了時



サッシ廻りの防水テープの施工状況を確認します！



Waterproof Smoother に関するお問い合わせはこちら

住宅保証機構（株）03-6435-8865 技術管理部まで



安心を、ささえる。未来へ、つなぐ。
住宅保証機構

〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-38 芝公園三丁目ビル TEL:03-6435-8865（技術管理部直通）
設計施工基準に関するQ&Aなど、技術情報を掲載しています！ HP <https://www.mamoris.jp/>